

# 令和2年度 第8回 理事会議事録

日時：令和2年11月24日（火）19：05～20：30

場所：Web会議、県士会事務所

出席：(理事) 磯野、高村、三科、小林(司)北山、名取  
平賀、菊池、古屋、井村、大西、鈴木、  
有泉

(監事) 谷村、齋藤

(部長) 入倉、小林(泰)、秋山

書記：秋山

## 会員管理情報

慶事0件 弔事1件 施設数133

会員数924名(施設865名 自宅59名)

### I. 令和2年度中間監査報告

齋藤監事から監査の結果報告

①事業報告、計算書類の記載は正しく表記されていた、②新型コロナウイルス感染症拡大に伴って今年度の事業に影響が出ており、来年度以降の事業及び予算の再編、さらに会員への何らかの還元を行うよう提言する、③今後の新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえて、当法人の事業が滞ることなく運営できるようにWEB環境等を最大限活用して最善の方法を講じるよう提言する、④叙勲及び褒賞、県政功労者、医療功労者等の表彰候補者を再調査する様に提言する。⑤県内の地域区分を踏襲して、地域格差がない様な対応を継続する様に提言する。⑥副会長担当の部・局、委員会等を明確に示すように提言する。

谷村監事から

表彰について、ご高齢となった会員などは表彰対象となるのかが追えないことも多いので再度調査するよう提言をしました。

この非常事態の中で皆様ご苦労様でした。まだ半期残っていますのでよろしく願いいたします。

### II. 審議事項(全1題)

#### 1. ジャーナル編集部の設置について

(生涯学習局、学術研修局、学術大会局合同)

山梨県理学療法士会として、学術雑誌による情報発信を積極的に行う目的で学術誌を毎年発刊する部局の設置が必要と考える。また、認定・専門理学療法士の取得や更新には都道府県理学療法士会学術雑誌への投稿などが明記されている。県内の認定・専門理学療法士のライセンスを取得者は減ってしまわないような配慮も必要と考える。

#### 意見

磯野、高村

今年度というより来年度にむけて検討委員やワーキンググループの立ち上げ、検討を重ねていき、来年度からでもよいと思う。

#### 結論

北山理事を中心にワーキンググループのメンバーの人選や今後の方針、タイムスケジュール等を12月、ないし1月の理事で再提示する。

### II. 報告事項

#### 1. 各委員会等の報告

##### ①特別支援教育委員会(有泉事務管理局长)

第2回全国都道府県士会学校保健・特別支援教育担当者会議東日本地区会議に令和2年11月15日(日)9時から12時30分までWeb会議で参加した。

参加者は北海道から愛知県までの35名の参加があった。当日は、学校保健及び特別支援教育、それぞれの分野での状況説明・講義、グループワークを行った。

##### ②50周年記念事業実行委員会(三科理事)

###### ・委員会報告

テーマについては「半世紀先を見据えて～今までとそしてこれからと～」を後日の委員会で決定する。ロゴマークについては湯村温泉病院の職員にも協力してもらっている。次回の理事会の際に提示する。委員会の正式名称については、外部向けには「山梨県理学療法士会創立50周年記念事業実行委員会」とし、内部向けには「創立50周年記念事業実行委員会」とする。

###### ・開催日について

当初令和3年10月24日(日)の予定だったが、長野県の日程と開催時期が近く、関ブロ士会長などの参加者の負担も大きいため、1週間先送りして10月30日(土)を考えている。委員の都合によっては31日(日)になり得るが、いずれかの日で開催したい。次回決定開催日を報告します。

###### ・来賓者の選定について審議

祝辞等を踏まえて以下を来賓案としたい

半田会長、長崎山梨県知事、医師会長、看護協会会長、関東ブロックの各士会長、関東ブロックの監事を招聘してもよいか。衆議議員は堀内議員のみを考えている。

#### 意見

谷村 リハビリテーション病院施設協議会の会長は招聘したほうがよいと思う。また、関東ブロックは士会長のみで構わない。

衆議院議員は自由民主党山梨県支部連合会の会長の守屋議員もしくは、開催時の県連の会長でよいと思う。

三科 上記については承知した。また、50周年記念誌に掲載する依頼候補として、介護福祉士会会長、山梨県介護支援専門協会会長、老人保健施設協議会会長、山梨県社社会福祉協議会会長、医療社会福祉協議会会長、山梨県医療社会事業協会会長、あした葉の会、日本リウマチ友の会山梨支部を現行原稿依頼の候補としているがよろしいか。

谷村 リストをもらえればこちらで精査する。

磯野 この表に付け加えるとすると、山梨県歯科医師会や山梨県栄養士会などあるのでもう一度検討する時間があつたほうがよいと思う。

三科 再度検討しますので、ご助言いただきたい。

## 2. 部・局の報告

### ①サポーターズ次号の内容について（大西広報局長）

今年度 2 回の発刊のサポーターズについてコロナ禍で研修会等が少ないが内容が希薄にならないよう検討を重ねている。

併せて協会から、深沢先生、藤本先生の協会会員在籍 50 年の感謝状贈呈があつたので原稿執筆依頼を行う。

### ②令和 2 年度介護職場人材育成研修（オンライン）の講師について（古屋社会局長）

徳洲会病院の杉原先生、湯村温泉病院の今井先生を推薦した。

### ③スポーツ理学療法部員の活動可能人数の増について（古屋社会局長）

施設長の許可が出た JCHO 山梨病院の向山先生が追加になった。

### ④理学療法士講習会の報告について（名取学術研修局長）

令和 2 年 10 月 24 日（土）午後～25 日（日）午前中に脳卒中片麻痺患者へのアプローチをテーマにオンラインで研修を行い参加人数 14 名だった。課題として受講者の通信環境に課題があつた。詳細については後日報告する。

### ⑤新人教育研修について（北山生涯学習局長）

第 2 回の新人教育研修会が 12 月 11 日、14 日、21 日 24 日に開催される。

また、今年度は e-ラーニングでも新人教育が受けることができるので職場の新人に情報を伝えてほしい。

### ⑥協会指定管理研修会について（北山生涯学習局長）

開催日時が決まったので報告する。

令和 3 年 1 月 21 日（木）18 時 30 分～20 時

オンラインで行う予定。

### ⑦山梨県リハビリテーション専門職合同学術大会運営会議の報告について（菊池学術大会局長）

運営会議が令和 2 年 11 月 2 日（月）に開催された。

開催日時は令和 3 年 7 月 4 日（日）オンラインで開催予定。特別講演の講師、森岡先生、石川先生の許可は得ている。一般演題はライブで行う。

演題募集は 12 月中には開始をする予定。

## III. 事務管理局から

### ①ZOOM について

- ・ZOOM の申請許可について、許可書は利用する日の 1 週間前を目途に発行する。
- ・ZOOM の使用が増えている。ヤフーカレンダーを確認し計画的な運用をお願いする。

### ②メール配信について

まだアドレス登録をしていない先生には登録の呼

びかけをお願いする。これまでに全 11 回のメール配信を行っている。

### ③今後の監査・総会資料の作成について

各事業に参加した会員の氏名及び所属は記載してください。

ただし局、部、委員会の定例会議等については現在作成中の「部員、委員会委員名簿」を別途添付することとします。

### ④年度末監査の今後の日程

1 月～次年度予算書作成依頼

3 月会計締め、決算報告 年度末監査資料作成

4 月理事会で年度末監査資料承認

5 月初中旬 年度末監査

5 月理事会にて 監査報告等

6 月初中旬 総会 の予定ですすめたい。

・コロナ禍によって会費の減免が必要になった場合は総会での決議が必要になる。

総会に開催にあたっては Web 開催を想定している。

### ⑤ZOOM 利用時の通信速度について（平賀理事）

ZOOM のマニュアルにもあるとおり、ZOOM の利用時の推奨通信速度は 60Mbps となっているので、参加する方に事前に案内をしておく通信障害はないと思う。

## IV. 次回の理事会日程について

日時 令和 2 年 12 月 22 日（火）19：00～

場所 Web 会議

連絡 12 月 18 日（金）までに審議事項および資料を事務管理局（有泉理事）へ提出する。  
議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。